

“地域に貢献する”JAあいらの

ご案内

平成30年度
上半期ディスクロージャー



届ける安心 広がる笑顔 生まれる信頼

 JAあいら

目 次

ごあいさつ	1
I. J Aあいらの概要	2
(1) 組合員数	2
(2) 役 員 数	2
(3) 職 員 数	2
II. 開示項目	3
1. 金融再生法開示債権（単体）	3
2. 単体自己資本比率（国内基準適用）	3
3. 主要勘定の状況	4
4. 有価証券等時価情報	4
III. 地域貢献活動	4
1. 地域からの資金調達の状況	4
2. 地域への資金供給の状況	5
3. 文化的・社会的貢献に関する活動	6
IV. 自己改革の実践に向けた取り組み状況について	10
1. 地域営農ビジョンの取り組み	10
2. 「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」の取り組み	10
3. 組合員との関係性強化の取り組み	11
V. 役員紹介	12
VI. 店舗一覧	13

ご あ い さ つ

組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様におかれましては、かねてよりＪＡの事業運営に深いご理解と絶大なるご支援・ご協力を賜り、衷心より感謝とお礼を申し上げます。

さて、我が国経済は、海外経済の堅調さにより輸出企業を中心にゆるやかに回復基調にあります。米、米穀と各国との貿易摩擦が生じ、特に中国との貿易摩擦は貿易戦争の様相を呈しているなど、経済に大きく影響を与える事象が多く存在し、世界経済の動向次第では、景気の停滞が懸念されています。

また、政府の貿易交渉は、ＴＰＰ１１や日欧・ＥＰＡをはじめ、本年９月には日米物品貿易協定（ＴＡＧ）交渉に入ることを合意するなど、農業経営に大きな影響を及ぼすことが想定されるため、今後も交渉経過を注視し、引き続き営農を継続できる万全の対策を求めるとともに、家族経営を中心とした地域農業の振興に取り組んでいかなければなりません。

管内農業は、本年４月１９日に２５０年ぶりに噴火した硫黄山の影響により、川内川流域の湧水町の水田２２０haが水稲作付不能となる事態となりました。また、高齢化による離農や耕作放棄地の増大など生産基盤の脆弱化が引き続き進展するとともに、子牛価格の高騰はあるものの茶や野菜の価格低迷など、全般的に厳しい状況が続いています。このような状況の中、霧島茶が２年連続産地賞を受賞したことは、管内農畜産物の優秀性を証明する意義深いものです。

一方、農協改革集中推進期間も、平成３１年５月までとなっており、組合員との徹底した話し合いを通じ、農業者の所得増大や農業生産の拡大、組合員・地域住民との関係性強化など自己改革に全力で取り組む必要があります。

さらに、平成３１年度からの公認会計士監査の導入に向け、組織機構の変更や、会計処理の変更、事務処理の集約に取り組まなければなりません。

金融事業においても、「ＪＡバンク会員」として組合員・利用者から信頼される「食と農、地域社会に貢献するＪＡバンクあいら」を目指して、農業融資の拡大をはじめ、移動店舗車の導入など、様々な事業を展開しております。

今後も引き続き当ＪＡの事業運営へご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、組合員をはじめ地域住民・利用者の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、ごあいさつといたします。

平成３０年１０月

あいら農業協同組合

代表理事組合長 中條 秀二

I. 当JAの概要（平成30年8月末現在）

●JAあいらの概要

名 称	あいら農業協同組合
所 在 地	鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地1
設 立	平成4年3月1日
貯 金 残 高	149,120,134千円
貸 出 金 残 高	24,434,078千円
出 資 金	2,279,195千円
処分未済持分	△27,150千円

(1) 組合員数（単位：人）

	平成30年2月末	平成30年8月末
正 組 合 員	9,076	9,016
個 人	8,991	8,926
法 人	85	90
准 組 合 員	13,160	13,291
個 人	12,957	13,090
法 人	203	201
合 計	22,236	22,307

(2) 役員数（単位：人）

	平成30年2月末	平成30年8月末
理 常 勤	3	3
事 非 常 勤	15	15
(計)	18	18
監 常 勤	1	1
事 非 常 勤	5	5
(計)	6	6
合 計	24	24

(3) 職員数（単位：人）

区 分	平成30年2月末	平成30年8月末
参 事	3	3
職 員	266	267
計	269	270
常 備 臨 時 職 員	146	132
合 計	415	402

Ⅱ．開示項目

1. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

	平成30年 2 月末	平成30年 8 月末	増 減
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	196,120	184,226	△ 11,894
危 険 債 権	326,717	355,206	28,489
要 管 理 債 権	0	0	0
小 計	522,837	539,432	16,595
正 常 債 権	25,115,206	23,951,018	△ 1,164,188
合 計	25,638,043	24,490,450	△ 1,147,593

（注）上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債務者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。

なお、当JAは同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

①破産更生債権及びこれらに準ずる債権

法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権

②危険債権

経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本および利息の回収ができない可能性の高い債権

③要管理債権

3か月以上延滞貸出債権および貸出条件緩和貸出債権

④正常債権

上記以外の債権

2. 単体自己資本比率（国内基準適用）

平成30年 2 月末	平成30年 8 月末
12.96%	12.58%

（注）「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農林水産省告示2号）（バーゼルⅢ）に基づき算出しています。

3. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	平成29年8月末	平成30年2月末	平成30年8月末
貯金	139,751,361	134,499,774	149,120,134
貸出金	26,864,098	25,584,036	24,434,078
預金	104,237,856	101,552,457	116,262,156

4. 有価証券等時価情報

【有価証券】

有価証券の残高はありません

Ⅲ. 地域貢献活動

当JAは、霧島市、始良市、始良郡湧水町を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の方々が組合員となって、相互扶助（お互いに助け合い、お互いに発展していくこと）を共通の理念として運営されている協同組織であり、地域農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、その大半が組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な財産である「貯金」を源泉としております。当JAでは資金を必要とする組合員の皆さま方や、地方公共団体などにもご利用いただいております。

当JAは、管内の全ての市町（霧島市、始良市、湧水町）から指定金融機関として指定を受け、組合員だけでなく地域住民すべての方へのサービスに努めています。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金積金残高

当JAでは、組合員はもちろん地域住民の皆さまや事業主の皆さまからの貯金をお預かりしています。

【貯金積金残高 149,120,134千円】

(2) 貯金商品

当 JA の代表的な貯金商品として、給与振込や年金振込ができる普通貯金や、まとまったお金に積み立てることのできる定期積金、そしてそのお金を長期にわたって安心してお預けいただける定期貯金などをご提供しています。本商品の内容や、当 JA で取扱っている商品等の詳細につきましては、本所・各統括支店・支所窓口へご照会ください。

また、夏(6月～7月)と冬(11月～12月)に県下統一のキャンペーン「貯王」(チョキング)「積王」(ツミキング)を実施し、金利上乘せの特典や、抽選により豪華景品をプレゼントしています。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員への貸出をはじめ、地域住民の皆さまの暮らしや、農業者・事業者の皆さまの事業に必要な資金を貸出しています。

また、地方公共団体、農業関連産業などへ貸出し、地域経済の質的向上・発展に貢献しています。

平成30年8月末

貸出金残高	24,434,078千円	
うち組合員等	15,180,048千円	62.12%
うち地方公共団体等	8,844,005千円	36.20%
うちその他	410,025千円	1.68%
貯金積金に占める貸出金の割合		16.39%

(2) 制度融資の取扱い状況

鹿児島県や当 JA 管内の市町と協調して、借入者の負担が少しでも軽減できる制度融資や独自農業資金も取扱っています。

資 金 名	取 扱 実 績	制 度 の 概 要
農業近代化資金	737,190千円	農業施設、農機具、その他の施設の改良、造成、取得及び復旧等
アグリメイク資金	405,669千円	農業に関する設備資金、運転資金

3. 文化的・社会的貢献に関する活動

○ 安心・安全な食料の供給

環境と調和のとれた農業生産を促進し、新たなポジティブリスト制への対応にも取り組み、消費者に信頼される「安心・安全」な食料の供給に努めるとともに、地域の特性を活かした作物の生産振興ならびに地域農業の活性化に取り組み、食料の自給率向上に努めるため、JAグループと一体となって日本の農業を守る農政運動を展開しています。

○ 地産地消の取り組み

地域内のAコープをはじめとした店舗での生産者直売コーナーを設置し、「安心・安全」で新鮮な農産物・加工品を品揃えし、生産者と消費者のお互いの理解を深めながら地産地消に取り組んでいます。

また、畜産部門においても、子牛せり開催時に管内肥育農家が育てた牛肉を販売し、生産者と消費者を結びつける地産地消に取り組んでいます。

○ 担い手農家の育成

JAあいら担い手担当チーム(TAF)は、地域営農ビジョン達成に向けて、ビジョン品目の中心となる組合員や部会の中核的農家からの声を聞く運動の強化と出向く体制整備をおこない、組合員等からの意見や情報をJA内で共有し、販売や購買事業に関して総合的な支援を行っています。

また、新規就農者に対しては、早期に経営が安定し定着化できるよう関係機関・団体等と連携し現場に出向き現状把握を行いながら、持続的な農業経営に向けた指導を行っています。

集落営農組織の育成については、20地区（重点活動対象8地区・一般活動対象地区12地区）に定めながら関係機関と連携を行い巡回しながら、集落の組織化へ向けた取り組みと支援を行い進めています。

さらにJA県中央会担い手・サポートセンターでは、中央会職員2名と3農協から出向した4名（あいら農協1名・北さつま農協2名・鹿児島いずみ農協1名）を加えた6名の体制で3農協管内の事業・経営・法人化支援の更なる取り組みによる組合員との関係性の強化を目的とした活動を展開しています。

○ 農業電子図書館の活用

組合員等から病虫害相談等を受けた際に、パソコンにより病虫害の写真、病状が確認でき、より適確な対応ができるようになりました。また職員が持っているスマートフォン・タブレット等でも確認することができますので、組合員の畑やご自宅等でも営農指導員や複合渉外が情報提供を行っています。

○ 環境問題への取り組み

環境問題に対処するため、農業用ビニール・プラスチック等の回収、更には農薬の空容器や残農薬の回収に取り組んでいます。

また畜産部門においては資源リサイクル事業の活用により糞尿処理体制を整備し、環境問題に取り組んでいます。

○ 健康管理活動への取り組み

組合員・地域住民の健康管理への意識向上や健康チェックをはかるため、人間ドックや巡回検診の受診促進や事後相談に取り組んでいます。

○ 年金友の会各支部総会の開催

J A あいら利用者年金友の会の各支部総会が平成30年3月29日溝辺支部を皮切りに平成30年7月14日始良支部まで延べ約3,200人参加のもと開催されました。

○ 共済代理店ゴルフコンペの開催

J A あいら共済代理店ゴルフコンペが平成30年7月19日(木)、空港36カントリークラブで開催されました。このゴルフコンペは年2回の開催で、農協事業に多大な貢献をいただいている代理店の方々が参加され、日頃の練習の成果を競い合いながら、和気あいの内に終了いたしました。

○ 共済代理店セミナーの開催

J A あいら共済代理店セミナーが平成30年7月5日(木)、ホテル京セラで開催されました。今年は、代理店(164店)を対象に、講師としてタレント 榮徳 多賀子様を招き、演題「鹿児島で遊び、カゴシマを遊ぶ」の講演と、歌手 若松 紗奈枝様による歌謡ショーを観覧していただき、出席された代理店の皆様方は大変楽しく有意義な一日を過ごされました。

○ スポーツ活動を通じた健康増進活動への支援

年金友の会ゲートボール大会やグラウンドゴルフ大会の開催ならびに地域のスポーツ活動にかかる助成等を行いました。

○ 食農教育活動の実施

ちゃぐりんスクール2018を開校し、管内13小学校から35名の子供たちが参加しています。「見て、さわって、かいて、体を動かして感動しよう」を基本テーマに、田植えなどの水稻栽培体験のほか管内農畜産物にふれ、子ども達が「食べもの」や「農業の大切さ」、「自然」や「生命」について体感する活動に取り組んでいます。

また、保護者も参加して、親子で一緒に食農体験をしながら、食の安心・安全についても理解を深めてもらう活動を行っています。

さらに、学校教育と連携した食農教育活動として、霧島市立国分中央高等学校の生徒と交流し、さつまいもの植付け作業を実施したほか、西部営農センターによる柁城小学校・三船小学校への田植えの出前授業、西始良小学校へのさつまいもの苗植えに関する出前授業、加治木・始良・蒲生支部女性部と西部営農センター連携による永原小学校・三船小学校・蒲生小学校へのみどりのカーテン設置、中部営農センターと横川支部女性が連携した安良小学校へのみどりのカーテン設置、ならびに東部営農センターによる青葉小学校への田植えの出前授業、北部営農センターでは栗野中学校へ梅の管理指導を実施しました。

また、西部営農センターにおいてはコープ親子スクールへ参加し、他協同組合との連携にも積極的に取り組んでいます。

○ 教育・文化活動の支援

J A 共済作品（習字・ポスター）コンクールを開催致しました。

J A の食農教育をすすめる子供雑誌「ちゃぐりん」や教育資材を各小学校に提供しています。

○ 地域イベントへの参加と広報

地域の各種イベント等に積極的に参加・支援を行うとともに、食と農ならびに J A への理解を深めるための活動を展開しています。また、広報誌やホームページ、フェイスブック、LINE 等を通じて地域への情報発信を行っています。

○ 御田植祭への参加

霧島神宮の御田植祭、鹿児島神宮の御田植祭に毎年参加しています。今年は霧島神宮の御田植祭に早男 3 名、早乙女 3 名が参加、鹿児島神宮の御田植祭に早男 1 名、早乙女 3 名が参加しました。

○ ボランティア活動による地域清掃活動

毎月第 2 水曜日を地域清掃活動の日と定め、全支店・支所でボランティアによる地域清掃活動を実施しています。

○ 組合員全戸訪問活動の展開

J A と組合員・地域住民のきずなを深める活動の一環として、全職員による月 2 回の全戸訪問活動を展開し、特に第 2 土曜日の全戸訪問活動を実施しました。

○ 支店を核とした協同活動・地域貢献活動の展開

各統括支店を中心に、地域貢献活動を積極的に展開しました。

上期に取り組んだ主な活動

加治木統括支店・・・加治木地区女性部と連携した年金受給者へのふれあい活動、地域清掃活動実施

始良統括支店・・・山田小学校への緑のカーテン設置、地域清掃活動実施、交通安全街頭キャンペーン実施

蒲生統括支店・・・蒲生地区女性部と連携し、蒲生小・漆小・蒲生中学校にてレイシを使った緑のカーテンの設置

溝辺統括支店・・・地域住民を対象に「JAふれあい感謝祭 in みぞべ」の開催、地域清掃活動実施

横川統括支店・・・大隅横川駅で開催のひな祭りイベント、平和コンサート、丸岡公園50周年記念事業へ参画、安良小学校エコカーテン作り、佐々木小・横川小でおにぎり大作戦の実施、交通安全キャンペーン実施

栗野統括支店・・・新学期に合わせてお迎え・あいさつ運動実施、地域清掃活動実施

吉松統括支店・・・吉松ふれあいリアカー市の開催、地域清掃活動実施

牧園統括支店・・・来店客へお茶とお菓子のおもてなし、牧園地区女性部と連携した七夕笹飾りの作成・展示

隼人統括支店・・・女性部と連携した年金受給者へお茶と手づくり菓子のおもてなし、小浜ふれあい市の毎週開催と年1回のイベントの開催、裸足のナイター運動会への参加、交通安全キャンペーン実施、地域清掃活動実施

霧島統括支店・・・交通安全街頭キャンペーン実施、地域清掃活動実施

国分統括支店・・・錦江湾クリーンアップ作戦への参加、駅前ロータリー花壇の花植え、交通安全キャンペーン実施、霧島国分夏祭りへの参加

福山統括支店・・・JAふくふく隊による高齢者見守り活動の実施、来店客へお茶とお菓子のおもてなし、地域清掃活動実施

Ⅳ. 自己改革の実践に向けた取り組み状況について

J Aあいらでは、政府の農協改革に対抗すべく「変わるべきは自ら変わる」「変えるべきは自ら変える」という自己改革を、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とした第9次中期3か年計画として整理し進めており、その中でも重点取り組みとして「地域営農ビジョンの取組強化」「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」「組合員との関係性強化」を具体的に実践しています。

1. 地域営農ビジョンの取組み

農村地域の高齢化が進展する中で、今後の担い手確保・農地を農地として活用し、地域農業を次代へ継承していくために、地域農業の将来像を描き実践していくための「地域営農ビジョン」を策定し、以下のような取組みを実践しています。

- ・重点品目8品目について、農家戸数、作付面積、販売額の目標を設定するとともに、中心となる組合員宅を、四半期毎に営農指導員・購買担当・金融担当によるT A Fメンバーで巡回する取組みを継続しながら、情報提供と情報収集、意見要望等の聞き取りを行いました。
- ・重点品目の栽培農家拡大、面積拡大を目的として栽培講習会の開催や、土壌分析にもとづくカウンセリングの実施、施肥設計等を行いながら面積拡大を図りました。
- ・新規就農者の育成を目的として実施しているJ Aあいら営農塾第3期を継続して開講しました。また、営農塾卒業生を対象により専門的で農業経営の実践を通じて、農業の知識を習得してもらうための専門講座を昨年度より引き続き開講しました。

2. 「組合員の収入拡大・コスト抑制対策」の取組み

農業生産基盤の急激な脆弱化が進む中、J Aとして「1円でも多く生産者の手取りを確保し、1円でも安く良い資材を供給する」ことを目的に以下のような取組みを実践しています。

- ・J Aあいら職員による販促隊「ふるさとの食と農お届け隊『Team I♡Ra』」第3期生を結成し、管内をはじめ、県内外で開催されるイベントにおいて、管内農畜産物のP R活動を行いました。
- ・農商工連携の取組みとして、管内商工会、霧島商工会議所と県内外の商談会等に参加するとともに、行政、地元大学、高校とも連携しながら産学官の取組みとして、6次化商品の開発にも取り組みました。
- ・管内3つの行政のふるさと納税の返礼品として管内農畜産物の取扱を行っており、霧島市においては、地元霧島産の牛肉、湧水町においては湧水米を返礼品として取り扱いました。
- ・買取販売の取組み拡大として、湧水米の播種前契約の取組みや、吟地米、特色米、業務用米など、特徴を生かした米の買取販売に取組むとともに、経済連・くみあい食品を中心に野菜・果樹などの契約的取引の拡大に取り組みました。

- ・お茶について、中央製茶工場については、県外商社との相対取引を継続し、良質茶生産に取組んだことから、生葉買取価格が高く設定され、農家所得の増大に繋がりました。
- ・生産資材の価格引き下げ策として、肥料16品目、農薬29品目を推奨品目として設定し、特別価格による販売に取組みました。また、組合員からの意見にもとづき量販店との価格差を調査した上で、価格引き下げによる特別販売をおこないました。その他生産資材等についても、入札による一括仕入れの取引を拡大しています。
- ・肥料・農薬大口予約奨励要領にもとづき、予約・大口取引による価格引き下げ、奨励措置、直送値引きなどを行うことで、取引拡大と組合員への低コスト化に取り組みました。
- ・大型農家を中心とした土壌診断を実施し、分析結果にもとづく低コストの施肥設計に取り組みました。

3. 組合員との関係性強化の取組み

J Aの自己改革を進めるにあたっては、組合員との徹底した話し合いの実施により、意見・要望などを事業に反映していく事が重要と考えています。あわせて、J A事業を正しく理解してもらい、J A事業の利用拡大とJ Aの理解者・協力者として、地域にとって農協が必要な組織であると思ってもらえるよう以下のような取組みを実践しています。

- ・組合員との結集力強化戦略を策定し、各部、営農センター、支店において組合員との関係性強化に向けた行動計画を策定し、計画にもとづく取組みを各部署で取り組みました。
- ・担い手組織「いけいけ青年部」を中心とした仲間づくり、勉強会を開催しながら会員相互の親睦ならびに会員拡大の取組みをおこないました。
- ・総代会前地区別説明会では、91会場、1,394名の組合員に出席いただきました。また、7月から8月にかけて第3回組合員・認定農業者と語る会を開催し、204名に出席いただき、それぞれ多くの意見要望をいただきました。意見要望については、事業運営に反映させるよう取り組むとともに、進捗管理しながら要望にお応えできるよう取り組んでいます。
- ・J Aあいらの自己改革の取組みの冊子30年度版を作成し、105の部会総会等で、延べ5,732名の組合員等に説明しました。
- ・組合員への加入をきっかけとしたJ Aの理解促進とJ A事業全般への事業利用拡大を図る事を目的に、新規組合員加入者へは、各支店・営農センターの管理者が訪問し、加入のお礼と事業説明などを行いました。
- ・高齢者支援、助け合い組織を各地域で立ち上げに協力し、ふれあいサロンを開催しながら高齢者福祉や支援活動の輪を広げました。
- ・移動販売車、移動金融車の運行により、過疎地域における買物弱者支援、高齢者支援に取り組みました。

V. 役員紹介

平成30年10月

役 職 名	氏 名	常勤・非常勤の別	代表権の有無	担当その他	地 区
代表理事組合長	中 條 秀 二	常 勤	有		霧島(国分区域)
代表理事常務	東 俊 文	常 勤	有	経 済 担 当 常 務	始良(加治木区域)
代表理事常務	尾 谷 光 幸	常 勤	有	金 融 共 済 担 当 常 務	学 識 経 験
理 事	平 富 士 夫	非常勤	無		始良(始良区域)
理 事	上 野 洋 一	非常勤	無		始良(始良区域)
理 事	森 洋 一	非常勤	無		始良(蒲生区域)
理 事	東 郷 護 寛	非常勤	無	経 済 委 員 会 委 員 長	霧島(溝辺区域)
理 事	田 尻 春 孝	非常勤	無		霧島(横川区域)
理 事	渕 上 幸 男	非常勤	無	総務金融共済委員会委員長	湧 水 区 域
理 事	出 口 賢 次	非常勤	無		湧 水 区 域
理 事	黒葛原 富 夫	非常勤	無		霧島(牧園区域)
理 事	徳 田 敏 昭	非常勤	無		霧島(隼人区域)
理 事	中 村 和 志	非常勤	無		霧島(隼人区域)
理 事	中 園 真 一	非常勤	無		霧島(霧島区域)
理 事	今 村 浩 一	非常勤	無		霧島(国分区域)
理 事	福 丸 司	非常勤	無	債権対策委員会委員長	霧島(福山区域)
理 事	植 村 順 子	非常勤	無		女 性 理 事
理 事	平 原 志 保	非常勤	無		女 性 理 事
監 事	窪 田 安 廣	非常勤	—	代 表 監 事	西部(加治木区域)
常 勤 監 事	永 野 則 雄	常 勤	—	学 識 経 験 監 事	学 識 経 験
監 事	前 田 月 子	非常勤	—		北部(湧水区域)
監 事	福 田 操	非常勤	—		東部(隼人区域)
監 事	鏡 橋 良 治	非常勤	—		東部(国分区域)
監 事	邊 田 政 弘	非常勤	—	員 外 監 事	員 外

VI. 店舗一覧

○ はオンライン店舗をしめています。

平成30年10月

店 舗 名	所 在 地	電 話 番 号	備 考
○ 本 所	〒899-5114 霧島市隼人町西光寺521-1	0995- 43-7300	
○ 霧島市役所支所	〒899-4394 " 国分中央3丁目45-1	48-6303	A T M 1
○ 加 治 木 支 所	〒899-5231 始良市加治木町反土2020	63-1133	A T M 2
○ 始 良 町 支 所	〒899-5432 " 東餅田470-5	65-3131	A T M 5
三 叉 支 所	〒899-5401 " 寺師818-7	65-2369	
○ 蒲 生 支 所	〒899-5302 " 蒲生町上久徳2532	52-1135	A T M 1
○ 溝 辺 支 所	〒899-6401 霧島市溝辺町有川320	59-2211	A T M 1
麓 支 所	〒899-6404 " " 麓1418-6	58-2608	
○ 横 川 支 所	〒899-6303 " 横川町中ノ277	72-0311	A T M 1
○ 栗 野 支 所	〒899-6201 始良郡湧水町木場754	74-3151	A T M 1
○ 吉 松 支 所	〒899-6104 " " 川西1113-7	75-2121	A T M 1
○ 牧 園 支 所	〒899-6507 霧島市牧園町宿窪田1365-1	76-1121	A T M 1
○ 隼 人 支 所	〒899-5106 " 隼人町内山田1丁目7番1号	42-1121	A T M 3
日 当 山 支 所	〒899-5115 " " 東郷1251-1	42-1141	
富 隈 支 所	〒899-5102 " " 真孝740	42-0013	
○ 霧 島 支 所	〒899-4203 " 霧島大窪387-3	57-1211	A T M 1
○ 国 分 支 所	〒899-4332 " 国分中央3丁目3-10	45-1033	A T M 3
清 水 支 所	〒899-4304 " " 清水1丁目22-33	45-0046	A T M 1
国 分 南 支 所	〒899-4315 " " 湊178-2	45-1515	
○ 牧 之 原 支 所	〒899-4501 " 福山町福山5344-1	56-2201	A T M 1

ATM設置台数

ATM 23台



あいら農業協同組合

〒899-5114 鹿児島県霧島市隼人町西光寺521番地 1

☎ 〈代表電話〉 0995-43-7300

加治木支所	☎63-1133	吉松支所	☎75-2121
始良町支所	☎65-3131	牧園支所	☎76-1121
蒲生支所	☎52-1135	隼人支所	☎42-1121
溝辺支所	☎59-2211	霧島支所	☎57-1211
横川支所	☎72-0311	国分支所	☎45-1033
栗野支所	☎74-3151	牧之原支所	☎56-2201